

発揮揚々「はっけよいのこった」

私たち3年生が全力を尽くした「平成30年度緑流祭」

2学期が始まり、最初の体育の部の練習では「シンボルマーク」「スローガン」の発表があり、垂れ幕作成にかかわった広報委員の紹介があった。我々3年生がリードするという決意でもあった。体育の部の練習で特にリーダーシップを発揮したのは、応援団長。青組石井陽向くん、赤組小川和馬くんでした。開始のかけ声、色別の集会の運営・・・3年生の協力を得て、素晴らしい活動となり、下級生からの感動の声が生活ノートに書かれていました。

全級リレーの走者で誰が2回走るとかの確認や学年種目の参加する人数やかけ声を誰がおこなうのかの問題などをどう解決したらよいか考え 真剣に戦う姿勢が本気であること伝えていました。また、行事を責任を持って取り組む3年生らしく感じました。

文化の部では、合唱練習で真剣に取り組めない場面がどちらのクラスにも生じました。何としても成功させたいと願い、乗り越え歌い上げた合唱曲は素晴らしいものでした。合唱曲を紹介する山口愛李さん、杉山凜さんの言葉の中に「意気込み」そして、「表現したい思い」があり、よく伝わっていました。これも、成功させたいと願う気持ちからでした。生徒の成長の表れだと感じました。

合唱金賞の発表後、閉会式最後のスライドの場面では暗がりの中、涙を拭いている3年生の姿に「精一杯取り組んだ気持ち」を感じました。

さらに、その後の講演会の謝辞をおこなった生徒会副会長の川口遙斗さんの自分言葉で謝辞がおこなえたことに感動しました。生徒会長の瓜島采海さんを中心に実行委員と共にやり遂げた緑流祭。このように成長していく3年生なら、今後の取り組みにも安心できると感じました。

今後は、テストが続き大変ですが、「このように責任を果たすために自分か追い込まれていくような状況でも乗り越えていく力」が身につけてきたと思います。四面楚歌の中でも戦い抜く力を発揮できると感じました。3年生諸君ありがとうございました。

今後、中間テスト、実力テスト、公立高説明会、私立高説明会、希望面談・・・と続きます。面倒なことばかりで大変な時期です。支えていただければとありがたく思います。

公立高説明会、私立高説明会の参加申し込みを忘れずお願いします。

来週から、帰りの会のあと夕学時間を設定し、学力調査の過去問に取り組みたいと考えています。帰宅時間が遅くなる生徒がいます。よろしくお願いします。